



# 河東

ふれあい

64号  
発行元  
河東地区コミュニティ運営協議会  
広報委員会  
TEL:35-1837 FAX:35-1864  
http://katou-cc.com/

## ふれあいの森総合公園に苗木50本植樹

河東地区コミュニティ運営協議会ではふれあいの森に、平成21年2月（平成20年度事業）から3ヶ年で約300本のさくら苗木の植樹を行いました。

ところが、地盤が悪かったこともあり、植樹後、約30本が枯れてしまいました。

そのような状態を憂慮した吉武定美氏（元協議会役員）が市役所に再三にわたって補植の要望をされていました。

平成28年度に入り、コミュニティ協働推進課から日本さくら会の補助事業で、ソメイヨシノの苗木50本が頂けることになりました。平成29年3月4日（土）、維持管理課に小型重機を投入して頂き、地域づくり部会のメンバーを中心に17人で、岩盤を避けながら植樹を行いました。



今年もさくらの花がきれいに咲きました。元気に育てよ!!  
ふれあいの森がさくらの花でいっぱいになるのをお楽しみに。



残念なことに、吉武定美氏は、新たに植樹された「さくらの花」を見る事もなく昨年末、ご逝去されました。心からご冥福をお祈り申し上げます。  
(協議会役員一同)

## 青色回転灯パトロール(青パト)の一年間を振り返って

河東地区コミュニティ運営協議会では、青パト講習を受けた協議会役員が、毎月第4木曜日に、児童・生徒の下校時間帯に合わせて、2人1組で青パト車によるパトロールを実施してきました。

パトロールは、通学路や公園などを重点的に行ってきましたが、特に問題点は見受けられませんでした。パトロールをしていて気付いたことは、小学校低学年の子ども達は集団下校をしており、学校の指導が行き届いている事です。

また、地域の「見守り隊」などによる通学路のパトロールにより、子ども達の安全が確保されていると思われます。

このことから、協議会としても引き続き青パトの実施と、地域の皆様のご協力を得ながら、子ども達の「安全・安心」の確保に努めたいと思います。  
(事務局長 日南利幸)



## 春をいただきました

3月19日(日)河東コミセンの公園で、かとかみカフェと共催で野外給食をしました。春の野草を食べようというものです。

参加した子ども達は初めに、城西ヶ丘の藤野さんの話を聞いて公園周りで食べられる野草を探し、ツクシ、ヨモギ、ノビル、カラスノエンドウ、ギシギシなどを採って来ましたが、「本当に食べれるとー?」と不安顔の子どももいました。それだけでは足りないの、前もってボランティアの方々が用意していたものと合わせて調理しました。

飯ごうでごはんを炊く、よもぎまんじゅうを作る、野草の天ぶらを揚げる、子ども達はそれぞれやりたいところで、どんなものになるのか、楽しそうに料理をしていました。

出来上がりも上々で、「草、食べれるとー?」と言ったことなど忘れて「おいしい!おいしい!」とパクパク、モグモグ。スタッフもパクパク、モグモグ。あっという間に完食となりました。

春の野草から元気をもらった子ども達は、来た時以上の元気と笑顔で帰って行きました。「家でも野草を食べてみようかなあ〜」と喜んでいただけ食べたかな??

ご協力いただいた、ボランティアの皆さんありがとうございました。

(青少年育成部会 吉村あや子)

メニュー  
せいごはん よもぎまんじゅう  
野草の天ぶら



## 招待給食 ~地域の皆さんありがとう~

河東小学校で毎年行われている行事の1つである、招待給食を3月2日に行いました。

この行事は、日頃お世話になっている地域の皆さんに直接お会いする事で、感謝の思いをふくらませ、普段なかなか伝えられない「ありがとう」を伝えることを目的としています。交通安全協会、民生委員・児童委員会、給食の材料を提供してくださっているほたるの里の皆様を1・2・3年生の学級に招待しました。

当日は17人の方がご参加くださいました。子どもたちのお迎えに目を細めながら、各学級へ。たくさん質問や会話を楽しんでいただきました。

おいしい給食を食べながら過ごすひとときが終わり、お見送りの子どもと玄関まで。双方の笑顔が素敵でした。ご協力ありがとうございました。

(河東小学校)



食事をしたから  
みんなの  
笑顔